



2026年9月25日

株式会社ディアーズ・ブレインホールディングス

ブライダルで培った空間演出力が国内キャンドルアワードで評価 「JAPAN CANDLE ARTIST AWARD 2026」テーブルコーディネート部門にて 弊社デザイナーがファイナリスト選出

株式会社ディアーズ・ブレインホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役：小岸弘和 以下当社）は、グループ経営戦略本部 マーケティング部 クリエイティブグループ グループマネージャー 手島 瞳（新姓：大嶽 瞳）が、一般社団法人日本キャンドル協会主催の「JAPAN CANDLE ARTIST AWARD 2026」テーブルコーディネート部門においてファイナリストに選出されたことをお知らせいたします。



■受賞の背景：ブライダルで培ったテーブルコーディネートの技術が、専門コンテストの舞台で評価

同アワードは、キャンドルに関する知識普及とキャンドルアーティストの育成を目的に、2009年の設立以来活動が続ける一般社団法人日本キャンドル協会が主催する、国内有数のキャンドルアートコンペティションです。テーブルコーディネート部門では、単なる装飾技術だけでなく、動線・視線誘導・素材選定を含めた総合的な空間構成力が審査対象となります。

手島は、特定の事業に属するのではなく、当社グループが手掛けるハウスウェディング事業、リゾートウェディング事業、ドレス事業、レストラン事業、MICE事業など、複数の関連事業を横断してブランド・クリエイティブ領域を統括する立場にあります。各事業の会場で行う空間コーディネートや、事業ごとのサイトや顧客接点となるツールのデザインなどを多方面に手掛けており、物理空間とデジタル接点の双方からも、事業をまたいで一貫した顧客体験を設計し、各事業ブランドの価値を高めてまいりました。今回の応募作品には、こうした複数事業を横断する現場で培われた、「与えられたテーマ

に対して最適解となる要素をセレクトし、表現の精度を高める」という設計思想が反映されています。様々な事業の現場で培われた技術が、分野を超えて通用する普遍性を持っていることが、今回の結果にも反映されています。

■ファイナリスト選出コメント

普段はデザイナーとして、ご依頼内容に合わせて要素を選択・調整し、最適な答えを形にするデザイン・ディレクション業務に従事しています。今回のコンテストでは、設定されたテーマに対して「自分が本当に美しいと感じる要素をセレクトし、ひとつの空間へコーディネートする」という純粋な表現の面白さがあり、日々の業務の中で培った視点がどこまで届くのか挑む貴重な機会となりました。ファイナリストという結果をいただき、これまでに取り組んできたディレクションの価値を改めて実感しています。

■経歴

武蔵野美術大学 造形学部 基礎デザイン学科にてデザインの基礎を学び
2005年広告代理店の制作会社に入社。2008年、デザイナーとして制作に携わったNHK出版「きょうの料理」にて、JR交通広告グランプリを受賞。
2012年11月株式会社ディアーズ・ブレイン入社。現在はグループ経営戦略本部 マーケティング部 クリエイティブグループ グループマネージャーとして広告ビジュアルからプロデューサーが使うウェディングの販促ツールなどのデザイン全般に携わる。グラフィック・撮影・ブランディング・コーディネート・顧客向け商品など多岐にわたるデザイン・ディレクション業務に従事。



■個人の技術を事業に接続する仕組み：オリジナルウェディングアイテムブランド「Something Special」

当社グループでは、全国でゲストハウス型の結婚式場を展開する株式会社ディアーズ・ブレイン（Dears Wedding）が、専属デザイナーの知見を商品というかたちで社外に届ける取り組みとして、オリジナルウェディングアイテムブランド「Something Special」を展開しています。

同ブランドでは、ウェルカムボードや席札、プロフィールブック、子育て感謝状といったブライダルアイテムのほか、記念品ギフトを取り扱っています。全国で数多くの結婚式をプロデュースしてきた専属デザイナーが、新郎新婦の思い出や感謝のメッセージを形にするデザインを提案しており、結婚式当日だけでなく、準備期間や挙式後の記念として残せるアイテムとして展開しています。式場での直接提案に加え、ハンドメイドマーケット「Creema」でも販売を行っています。

Something Special公式サイト：<https://somethingspecial.jp/>

当社は、グループ各事業で蓄積してきた専門人材の技術を、こうした商品開発やD2C事業への展開といった形で接続させる取り組みを進めてまいります。

■JCAA2026 ファイナル概要

- ・作品展示：2026年10月24日（土）～10月25日（日）
- ・会 場：東京タワー 1Fイベントスペース（〒105-0011 東京都港区芝公園4-2-8）
- ・授賞式：2026年10月24日（土）14:00～15:00（予定）

※東京タワー1Fイベントスペース内にて実施

ファイナリスト詳細はこちら：<https://japan-candle.org/news/2026/08/31/>

■日本キャンドル協会

日本キャンドル協会（JCA）は、2009年に設立され、日本国内およびアジアに6,000名以上の会員を擁する国内最大級のキャンドル団体です。資格認定スクール事業を中核に、キャンドルアーティストやインストラクターの育成・輩出を行うとともに、制作技術や安全に関する正しい知識の普及啓発に取り組んでいます。

さらに、日本最大級のキャンドルイベント「TOKYO TOWER CANDLE DAYS」や、制作者No.1を決める「JAPAN CANDLE ARTIST AWARD」の開催を通じて、キャンドル文化の発展やキャンドルアーティストの技術向上・才能発掘を推進しています。

また、キャンドルを通じた芸術表現の可能性を広げると同時に、環境に配慮したもののづくりや持続可能なライフスタイルの提案にも寄与し、「作る・灯す・飾る・贈る」という文化の定着と発展を目指した活動を行っています。

JCA公式HP：<https://japan-candle.org/>

■株式会社ディアーズ・ブレインホールディングス

本社所在地：東京都港区芝公園2-6-3 芝公園フロントタワー13F

代表者：小岸 弘和

グループ事業内容：ハウスウェディング事業、リゾートウェディング事業、フォトウェディング事業、ドレス事業、レストラン事業、MICE事業、クレジット事業、IT事業、人材事業、海外ウェディング事業、保険代理店事業、コンサルティング事業

公式サイト：<https://dearsbrain-hd.co.jp/>

【グループ会社】

株式会社ディアーズ・ブレイン、株式会社プラネットワーク、株式会社ワンダーステージ、株式会社ディアーズ・ブレイン沖縄、Dears BRAIN HAWAII Inc.、DEARS BRAIN VIET NAM JOINT STOCK COMPANY、DEARS BRAIN DANANG CO., LTD.、株式会社キャリッジリターン、株式会社キャリッジブレイン琉球、株式会社アールディ・フィールズ沖縄、Dears CAPITAL有限責任事業組合（※組合員として参画）

＜本件に関するメディアからの問い合わせ＞

株式会社ディアーズ・ブレインホールディングス

グループ経営戦略本部 経営管理部 経営推進グループ 福永

Mobile：070-7782-5790／Mail：press@dearsbrain.jp